

2018年12月1日(日) 万博記念競技場発着 近畿中学校駅伝 大阪大会出場 おめでとうございます

1. 近畿中学駅伝大阪大会申し込み要領

各府県の駅伝大会(近畿・全国の選考を兼ねている大会)が終了次第、下記要領で、Eメールで申し込みをお願い致します。

- ①大阪中体連のホームページにアクセスして下さい。
<http://www.oaaa.jp/cyutairen/>
- ②『平成30年度第67回近畿中学校総合体育大会大阪大会』をクリック。
- ③駅伝エントリーファイルをダウンロードし、指定の様式に入力。
エントリー様式は、マイクロソフト・エクセルのファイルです。
入力に際しては、エントリー様式中の「入力上の注意」をよくお読み下さい。
注：記録は本年度の最高記録となっています。
男 3000m or 1500m 女 1500m or 800m
- ④Eメールでファイルを添付し、送信して下さい。
送信先アドレス tsuda00-jh@city.hirakata.ed.jp
※件名は「陸上 ○○県近畿駅伝申込」としてください。

申し込み締め切り 11月19日(月) 午後3時厳守

申し込みに関しての連絡先

〒573-0121 大阪府枚方市津田北町1丁目32-1

枚方市立津田中学校 垣内 良友

TEL 050-7102-9200

FAX 072-858-8132

- 過去にメール不調で届かない例がありました。
確認のために、メール送信後、FAX送信も行って下さい。

- ⑤ファイル送信とは別に、プリントアウトされたものに、校長印・監督印を押印の上作成し、正式申込書として、20日(火)必着で各府県委員長まで郵送下さい。

2. 近畿中学校総合体育大会駅伝競走規定

- 1 正式エントリー後の競技者の変更は、病気等の不慮の場合であり、委員長会議で検討し承認する。
- 2 競技者の変更は、必ず「選手変更届」より、その事由を付して申し出ること。しかし、直前の変更の場合は口頭で連絡し、委員長会議で検討する場合もある。
- 3 ナンバーカードは所定のものを、胸と背の四隅を決着し、またユニホームの自校名を見せるため、ナンバーカードの文字がかくれぬように着すること。
- 4 競技中「たすき」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない競技者は失格の対象となる。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、次走者はできるだけ早く肩にかけて走ること。
- 5 人または車両による伴走行為は一切認めない。伴走でなくても、レース中にコースに車を乗り入れたり、車で観戦したりすることは、伴走行為とみなされる場合があり、伴走の事実を監察員・走路員より報告を受けたチームは失格の対象となる。
- 6 競技者はいかなる場合でも、道路の左側を走行すること。交差点でも中心点の右に出てはならない。特にカーブでコースを右にとることは厳に慎むこと。いかなる場合も中央線を越えて走ってはならない。ただし、各コースの固有の指定がある場合には、それに従うこと。
- 7 競技開始後の競技者の変更は認めない。競技者が事故やアクシデントのためにレースを棄権した場合は、次走区から次走者を出発させる。この場合の出発の時期は、最後尾者の1分後とする。記録は総合成績には入れないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。
- 8 同区間で同タイムが生じた場合は同順位とする。ただし、1区については着差で決定する。
- 9 本大会では、原則として繰り上げ出発を行わないが、先頭走者との差が著しく開くなど大会運営上やむを得ない場合は、審判長・府県委員長会議を経て繰り上げスタートを行う場合がある。
- 10 7及び9の場合には、本部でたすきを与える。
- 11 表彰は以下のように行う。
 - 優勝チームには、優勝盾と表彰状、登録選手に優勝メダル・個人賞状を授与する。
 - 準優勝チームには、準優勝盾と表彰状、登録選手に個人賞状を授与する。
 - 3位のチームには、表彰状、登録選手に個人賞状を授与する。
 - 区間賞として、1位の選手に賞状・メダルを授与する。2位・3位の選手には賞状を授与する。

3. 監督及び競技者に対する注意事項

- 1 この駅伝競走大会は、2018年（公財）日本陸上競技連盟駅伝競走規準及び本大会規定によって行う。
- 2 正式オーダー提出後の選手変更は、病気等、不慮の場合であり、当日の監督会議で検討して決定する。なお、選手変更が認められた場合は補欠をその区間の交代として補充する。
- 3 選手は大会事務局が用意したナンバーカードを胸背部に付けること。ただし、最終走者は黄色のナンバーカードを付けること。
- 4 タスキは、大会事務局が準備したものを使用する。
- 5 レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、駅伝競走規準により次走区から次走者を出発させる。この場合の出発の時期は最後尾者から1分後に出発とする。記録は総合記録は認めないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。
- 6 タスキを肩にかけていないものは失格となる。ただし、中継所前後は手に持って走っても良い。
- 7 人や車（自転車）による伴走および飲食物の補給、その他の援助を行うことは出来ない。伴走およびこれに類するまぎらわしい行為のあった場合は、失格の対象となる。レース中、大会車以外は乗り入れてはならない。
- 8 選手は指示されたコースの中央線を越えてはならない。中継所において、タスキを渡し終えた選手は速やかにコースから出ること。
- 9 あと1km地点の表示を出す。
- 10 出発線におけるコース順は受付時に抽選により決定し、2列（1～15、16～30）とする。
 - (1) 出発は次のような合図をする。
 - ① 10分前、5分前、1分前をそれぞれ予告する。
 - ② 「用意」は合図せず「10秒前」と呼ぶ。この時「オンユアマークス」の姿勢で必ず静止する。
 - ③ 合図はピストルで行う。
 - (2) 出発について第1区走者への注意
 - ① 5分前に整列する。（選手紹介）
 - ② 2分前に競技服装になる。
 - ③ 30秒前で出発線に並ぶ。
 - (3) 中継点の受け渡し区域は中継線の前方20m以内とする。
- 11 走者の衣服は、袋に入れ役員が指示する場所に置く。
- 12 レース中の事故には、応急処置を行うが、主催者はそれ以外の一切の責任を負わない。
- 13 点呼は、各区間とも招集場所で行う。（ナンバーカードの確認を行う。）点呼では学校名、名前を呼ばれたら大きな声で返事をする。点呼を受けた後、役員誘導によって中継所に移動する。
- 14 招集場所は競技場内室内練習場とする。
- 15 中継所付近は、選手、役員以外の立入りを禁止する。
- 16 各校監督は、レース中の選手の不慮の場合に対応できるよう指定された場所に待機してください。

4. 選手の招集・場所について

- 1 女子の部及び男子の部の全区間とも、招集所で点呼を受ける。
- 2 招集では、学校名・名前を呼ばれたら大きな声で返事をする。なお、招集では下記の時刻よりナンバーカードの点検を行う。選手本人が出席すること。
- 3 招集場所は競技場内室内練習場とする。
- 4 選手は招集を受けた後、役員の誘導によって中継所に移動する。指定場所での最終アップをしてもよい。

《招集時刻》

女 子	招集開始時刻	中継予定時刻
第1区	9時15分	9時45分
第2区	9時30分	9時56分
第3区	9時40分	10時03分
第4区	9時50分	10時10分
第5区	9時55分	10時17分

男 子	招集開始時刻	中継予定時刻
第1区	10時30分	11時00分
第2区	10時45分	11時10分
第3区	10時55分	11時20分
第4区	11時05分	11時30分
第5区	11時15分	11時40分
第6区	11時25分	11時50分

気温・風向・風速

時 刻	天 候	気 温	湿 度	風 向	風 速
9 : 0 0		℃	%		m/s
9 : 4 5		℃	%		m/s
1 0 : 0 0		℃	%		m/s
1 1 : 0 0		℃	%		m/s
1 2 : 0 0		℃	%		m/s